

教材教具名 りんご取りボード	教科（自立活動）	情報提供者（
----------------	----------	--------



教材教具の概略（ねらいと使い方） ※ 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等

- 1 ねらい 手指をしっかりと使って物を握り、引っ張ることができる。
- 2 発達段階など 感覚を通して外界とのかかわりを広げる時期
- 3 使い方  
マジックテープでくっついているりんごを引っ張って取る。マジックテープの粘着は児童の実態によって変え、引っ張る力が強い児童には、しっかりついているものを取らせるようにする。

児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等（次に利用する方のために）

最初は持ち手をつけていなかったのですが、肢体不自由の児童には握ることが難しかったが、握りやすいように持ち手を工夫することによってしっかり持って引っ張り取ることができていた。持ち手の大きさは児童の手の大きさ、動きに合わせて工夫すると良い。また、りんごに鈴をつけたことで、見るのが難しい児童も音を聞くことで、りんごに目を向けることができていた。絵本「りんごころころ」を導入で読むことによって、りんごを取ることの動機付けとなり、はりきって取ろうとしていた。